



あいことば 上宇部 2026

～ 「あい」「ことば」を大切にする学校 ～

「しあわせの連さ」

09.08 NO-20

まかせる授業 5年生理科編！

本年度、本校の重点取組事項の一つに「まかせる授業の実施」があります。

「まかせる授業」とは、子どもたちの「気づき、つながり、解決していく力」を高めるための手立ての一つとして位置付けているもので、昨年度から全教職員で試行錯誤を重ねながら取り組んでいる授業スタイルです。

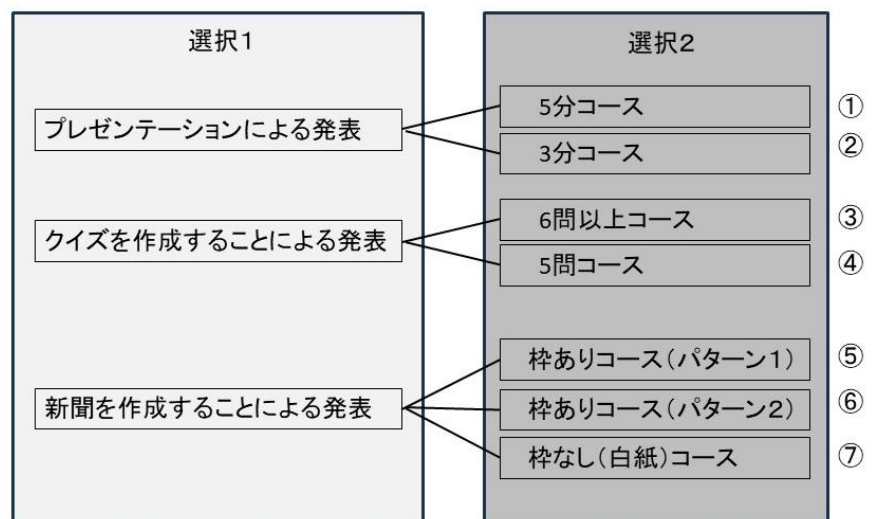
紙面の都合上、その詳細を十分にお伝えすることは難しいのですが、今回は、1学期に5年生理科で行った実践を紹介します。

5年生 理科「台風と天気の変化」

この単元では、台風の動きや天気の変化の規則性について調べ、気象情報を活用しながら天気を予想するとともに、安全に行動する力を身に付けることをめざしています。

＜まかせる場面＞

学習のまとめとして成果を発表する際、まず子どもたちは3つの発表方法の中から自分に合った方法を選びます(選択①)。さらに、その発表方法の中からコースを選択します(選択②)。最終的には、7つの選択肢の中から自分に合った方法を選び、それぞれの学びをまとめ、発表しました。



授業後に子どもたちへ感想を聞くと、「自分に合った発表方法を選べたので、いつも以上にやる気が出た。」「自分で選んだ方法だったので、取り組みやすかった。」など、自ら選択しながら学ぶことのよさを実感する声が多く聞かれました。下の写真は、新聞による発表を選んだ子どもたちの新聞です。理科室前の掲示板に掲示されています。

このような取組は、すべての学年・学級で進めています。今後も、子どもたちが主体的に学ぶ姿について、機会を捉えて紹介していきたいと思います。

